

かわなみ 河南ただかすの 市政報告

“わかりやすい”をモットーに神戸市政に関わるトピックをお伝えします。

みなさん、こんにちは。
神戸市議員(中央区)
河南ただかすです

1967年(昭和42年)1月17日生まれ ※震災の日
生田中・神戸高・早稲田大卒業後、丸紅に入社し、
フランス・スウェーデン・セネガル・ガーナに駐在。
家具インテリア業、さらにISOと輸入の
コンサルティング業務に携わる。
自民党ひょうご政治大学院出身。
神戸市議員、現在2期目。

自民党



どこが変わるの？三宮

多くの方から「三宮はどうなるの？」というご質問をいただきます。三宮整備の話をつらつらに聞いても、全体感がよく分かりませんよね。今回の市政報告は、三宮周辺でこういった整備が行われるのか？予定のスケジュールも合わせお知らせ致します。

三宮クロススクエア

フラワーロードと中央幹線の三宮交差点の現在

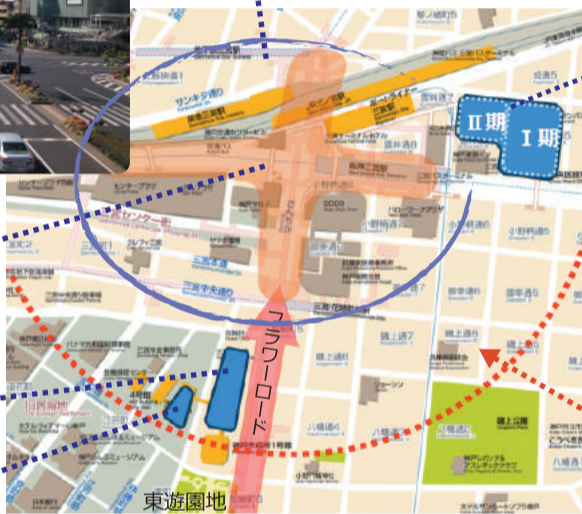
車主体から歩行者優先に



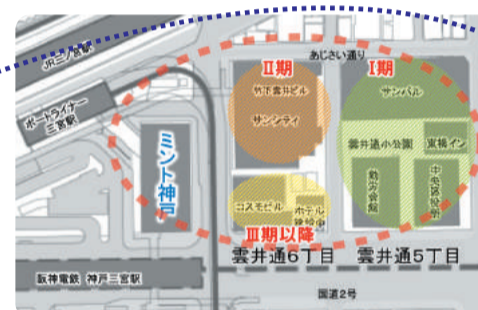
30年後(2048年)の未来イメージ

えき～まち空間

三宮にある6つの駅をあたかも1つの大きな「えき」となるような空間にデッキと地上と地下の行き来もスムーズに。



中・長距離バスターミナル



雲井通5丁目、6丁目は段階的に再整備が行われる予定です。



1500席以上のホール
三宮図書館

市役所 新2号館

700～900席のホール機能

市役所3号館跡地に
中央区役所・勤労会館等

三宮周辺地区の『再整備基本構想』エリア
(三宮駅を中心とした半径500m程度)



三宮再整備のポイントは 行政施設の移転・再整備と 鉄道・駅周辺事業者のビル建替え

「えき～まち空間」&「三宮クロススクエア」

神戸市による再整備のコンセプトは、三宮の魅力向上のために、分かり難い駅とバス乗り場を一つの大きな「えき」となるような空間を目指し、「えき」と「まち」に行き来しやすく、回遊性を高め、神戸の玄関口にふさわしい象徴となる空間を目指しています。(えき～まち空間)

また、駅前の三宮交差点(東西の中央幹線と南北のフラワーロード)で、車主体の道路を歩行者・公共交通優先の空間を創出します。(三宮クロススクエア)

西日本最大級の中長距離バスターミナルの新設

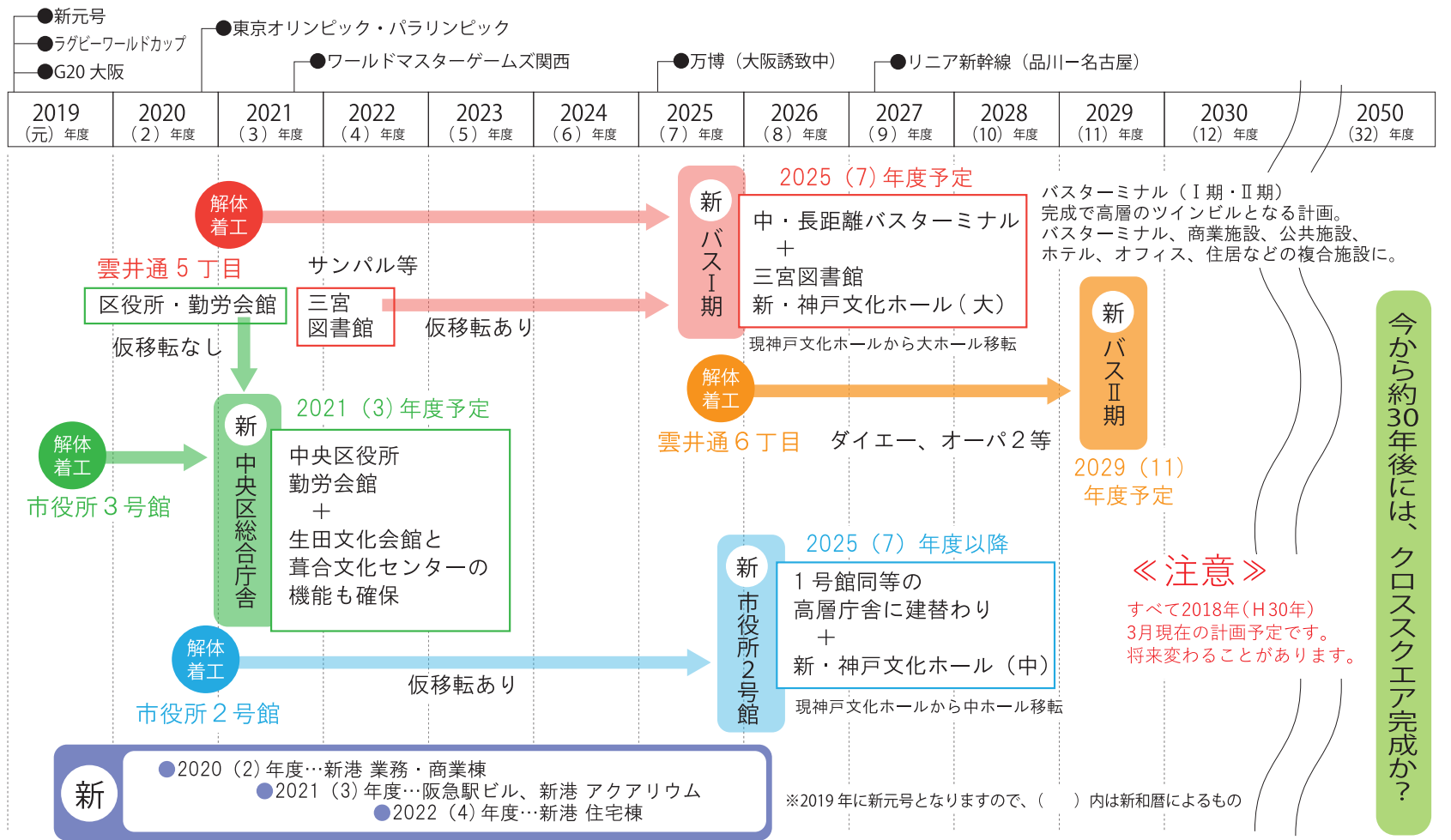
現在、駅周辺に分散している中長距離バス乗り場を、現在の中央区役所周辺に集約し、ターミナルビル(1期)を開設します。そこに大倉山の文化大ホールを1500席以上で移設予定です。又、図書館や商業機能も併せ持つものとなります。2期目は、2029年度に開設予定です。

中央区役所は移転、市役所は2号館を高層に改築

中央区役所は、移設し神戸市役所の3号館を解体した跡地に2021年度に開く方針です。その中に勤労会館等の機能も盛り込む予定です。市役所2号館も高層の1号館と同規模に改築し、2025年度以降に開設予定。その中大倉山の文化中ホールを700～900席規模で移設し、にぎわい機能を盛り込みます。

駅ビル建替え(JR・阪急)

交通事業者の動きとしては、JR三ノ宮の三宮ターミナルビルも本年度で営業を終え、建替予定。神戸阪急ビル東館は、現在建設中で2021年度に完成予定です。



ウォーターフロントに新スポット 新港が変わります

文化施設・オフィス・住居のある「街」へ

港湾向け施設・倉庫があった新港突堤地区(第1突堤基部)において文化やビジネスなどに特化した複合施設が民間事業者によって建設されます。円柱型360度水槽のアクアリウムやBMWミュージアム、商業棟・住宅棟を含む新たな文化発信の拠点となる可能性を提示し、神戸市民のみならず神戸を訪れる人々にとって、都心・ウォーターフロントに新たな魅力と活力ある場の形成が期待されます。神戸市が民間事業者に69億円で売却し、事業者が約460億円かけて開発します。



- ①文化施設棟(アクアリウム、桂由美氏のウエディングミュージアム、クラシックカーミュージアム)
- ②業務・商業棟 (クリエイティブラボ、フェリシモ オフィス)
- ③業務・商業棟 (BMWワールドミュージアム、BMWショールーム、GLIONグループ オフィス)
- ④住宅・商業棟
- ⑤駐車場棟



アート、植物と融合した360度水槽を配したアクアリウム

かわなみ 河南の視点



神戸の街の玄関口として、三宮が活気にあふれより美しく、住みやすい街になるためにも
この再整備が成功して欲しい！
しかし、気になる点もあります

①三宮クロススクエアの考え方は、現在の三宮交差点周辺を歩行者と公共交通優先の広場(空間)とするものです。そのため、一般車の交通が大きく制限されることが予想されます。今の考え方では、一部の車両を除いて三宮交差点の東西南北を走る一般車は、大きく迂回しなければなりません。心理的に三宮を避けるきっかけは作って欲しくはありません。河南は、昨年12月の議会でも「(この考え方を)決め打ちにしないでほしい」と発言し、久元市長も一定の理解を示してくださいました。時代の変化や技術の進歩に合わせて、柔軟性を持って整備を進めていくべきです。皆様はどう思われますか？

②市役所の移転に伴い、他の施設(文化ホール、生田文化会館・葺合文化センター等)の移設も巻き込みます。この跡地の活用が議論されていません。今の場所の周辺住民の皆様にも不便も発生するでしょう。これらのマイナス面もしっかり補完するために議論を深める必要があります。

かわなみ 河南ただかず

～詳しいプロフィールはWEBで～

- 文教子ども委員会
- 未来都市創造に関する特別委員会



市政報告 2018年(平成30年)春号 かわなみ新聞/第23号

発行:自由民主党神戸市会議員団 自民党

神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館28階

<河南ただかず事務所> 神戸市中央区旭通2-3-5-101 TEL.078-806-8633 FAX.078-806-8653

contact@55kawanami.com http://55kawanami.com

